

県育成会便り と も に

第3号

社会福祉法人熊本県手をつなぐ育成会 令和3年4月1日発行



新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活に多大な影響を与えていますが、季節は確実に移って桜の花も終わろうとしています。

「日本に美しい桜の花が多いのも、日本人の心が桜の花のように美しく^{きよ}いからであり、執ようでなく淡泊であるから。」と云われていました。江戸時代の国学者^{もとりのりなが} 本居宣長の「敷島の大和心^{しきしま やまとごころ}」を人間はば朝日に匂ふ山桜花」と云う歌は、日本精神を詠んだものとして有名です。戦時中は、花の散りぎわの美しく^{いさぎよ} 潔いのが日本精神だと強調されました。そして、「戦死したら靖国神社の桜の下で必ず待っていると、『散る桜残る桜も散る桜』と誓い合った。」と聞いています。

戦後76年、平和のなかで日本は、素晴らしい発展を遂げました。しかし、おごりと新自由主義がはびこり、「金だけ、今だけ、自分だけ」と云う利己主義に走る人々もいます。大多数の日本人は「朝日に匂ふ山桜花」のように、美しく^{きよ} 潔い心を持っているものと信じております。

明治神宮発行の「大御心」という歌集に、「心」と題して、「しのびでもあるべき時にともすればあやまつものは心なりけり」と云う明治天皇の御製があります。

人の心は、じっと耐え忍んでいなければならない時に、つい辛抱しきれないで軽はずみをして取返しのつかない失敗をするものです。皆、自分の修養が足りないからです。と解釈されております。コロナウイルスに、じっと我慢の日々を強いられている私たちにとって、心すべきお歌であります。

ウィズコロナの時代、環境も生活様式も、すべてのものが変わっていくでしょう。明けない夜はありません。辛抱と努力は必ず報われると信じて。(コロナ第4波を前に)

(会長 川村 隼秋)

オンライン会議を開催

新型コロナウイルス感染症防止のため、集合形式からオンライン形式での会議が多く開催されるようになりましたが、県育成会事務局でもWebカメラ等を設置してようやく会議に参加できる環境を整えることができました。

3月9日(火)には、九州地区手をつなぐ育成会連絡協議会(九育連)の役員会を、17日(水)には、全国手をつなぐ育成会連合会(全育連)正会員代表者・事務局長合同会議をオンライン形式で開催しました。事前に何度も画面や音声のテストを行い、当日は無事会議に参加することができました。

オンラインで会議を進める場合、発言の仕方など一定のルールに沿って参加することにより、会議は十分に成り立つと思いました。しかし、同じようなオンライン形式の会議や研修会を県内で進めるには設備など環境面の課題があります。



事務局で会議に臨む



オンライン画面

【若葉作業所オープン】

2021年4月、新拠点誕生。ここから、ちいさく、ゆっくりと WAKABA が開き、
私たちらしい福祉のカたちを目指して、地域を耕す共生の森となる若葉作業所

2021年4月、社会福祉法人 若葉会の新しい拠点が誕生しました。(生活介護、就労継続支援B型、短期入所)

新拠点設立に際し、私たちらしいこれからの福祉について考えました。「人が減り、高齢化が進む」時代において、福祉の価値がより際立つと考えています。『福祉＝しあわせ、よりよく生きる。そのひとらしく毎日の生活を「しあわせ」に、そして「よりよい生きかた」で生活をしていけること、自分らしく「よりよく生きる」日常の実感を育むこと。それは、あたりまえの日常の足元を支えてくれる、地域に暮らす皆さんこそが、しあわせ、よりよく生きるヒントを持っている。』

そう考えた私たちは、まずは私たち自身が「よりよく生きる」を実践するため、小さな一歩を踏み出し、地域と繋がり、地域の暮らしに寄り添い、地域の未来を創造する。施設の中だけで完結するのではなく、この地でマインドを広くひらき、仲間を増やし、共感共生していくことが、私たちらしいこれからの福祉を実践していくことだと思っています。

ここから始まる、新しい WAKABA のチャレンジ。まだぼんやりとしていたり、目指すものになっていたりしますが、これまで想いを共有してきた方たちと共にスタートする営みが、新たな出会いを芽吹かせ、笑顔の花を開かせ、ご縁の実を結んでいく。より良きご縁は、希望のタネを運び、次第に関係性を茂らせながら、やがて実りある森と広がっていく。そんなイメージを持って、新拠点を「WAKABA forest」と名付けました。

自分たちだけでは完結しないことは、誰かと一緒に。誰かと影響しあい、より良く生きることを起こしていく。関わる人たちが育てる場所になっていけば、時代とともに価値観の変容とともに、この場もしなやかにかわっていく。それが文化になることを信じて、これから、ちいさく、ゆっくりと息を吹き込んでいきたいと思います。

これまでなかった新しい機能性や関係性を築き未来を拓いていくものとなることを信じて。

(施設長 谷口 建太)



【全育連】

— 本の紹介 —



「親なき後」を
みんなで支える

知的障害のある人
の高齢化を考える
4つのポイント

¥1,100(税込)



あたらしいほうりつの本
(改訂版)

¥1,320(税込)

在庫あります。
購入をご希望の方は、県育成会
事務局までお知らせください。

熊本こすもす園永年勤続表彰

2月25日（木）に、熊本こすもす園に勤務する職員の永年勤続表彰を行いました。今年度は4名の方が20年及び10年の永年勤続表彰となり、当日、川村会長から表彰状と記念品の授与がありました。

これからも体に気を付け仕事に励んでください。

20年表彰 松本かおるさん 麥生田直子さん
今田真理さん

10年表彰 坂口歩美さん



【全育連から】

◇全国大会

- ・令和3年10～11月
- ・全国大会代替式典（表彰や中央情勢報告など）
- ・式典の様子をライブ配信

◇権利擁護セミナー

- ・①10月頃・札幌市 ②2月頃・埼玉県
- ・新型コロナの状況により開催方法を検討

◇啓発キャラバン隊研修会

- ・9月頃・仙台市（オンラインとの併用も検討）

【九育連から】 役員会報告（3月9日開催）

◇第60回九州地区手をつなぐ育成会大分県大会

- ・令和3年9月4日（土）～5日（日）
- ・5月中に最終判断（集合形式又はオンライン形式）

◇今後の開催順番

- ・令和4年：鹿児島県
- ・令和5年：福岡市

理事会・評議員会の報告

令和2年度第5回理事会を3月12日（金）に、臨時評議員会（3月開催）を3月19日（金）にそれぞれ開催しました。今回の議題は、①補正予算案 ②令和3年度事業計画案 ③令和3年度当初予算案 ④諸規程の改正について審議いただき、了承されました。

令和3年度の県育成会大会（荒尾市大会）は新型コロナの影響で既に中止を決定していますが、他の事業は、開催方法（オンラインや集合など）を工夫して進めていく予定です。

＜令和3年度の主要事業＞

- ①「障害のある人もない人も共に生きる絵手紙コンテスト」（継続）
- ②育成会の活性化・会員増について検討（地域育成会の課題集約、事務局長会等の開催）（新規）

新型コロナワクチン 接種に関する要望



新型コロナウイルス感染症の感染及び重症化予防を目的にワクチン接種が医療従事者から始まりました。今後、ワクチン接種が進む中、知的障がいのある人たちに対して、基礎疾患のある人への対応や障がいの特性を考慮した接種方法などの十分な配慮が必要となります。

そこで、3月11日（木）に県庁の障がい者支援課を会長と事務局長で訪ね、蒲島知事あての要望書を下村課長に提出しました。

＜要望の主な内容＞

- ①重症化リスクのある基礎疾患を有する人などへの確実な優先接種
- ②障害福祉サービス事業所などにおける集団接種の実施
- ③接種に関する本人意思確認の支援
 - ・分かりやすく情報提供するリーフレットなどを作成
 - ・ワクチン接種の希望について可能な限り丁寧に本人の意思を確認

ふれあい喫茶「りんどう」からのお知らせ



【デジタル写真展示】

熊本県肢体不自由協会主催「デジタル写真展」の入賞作品を展示しています。特別支援学校や小中学校等の児童生徒・担任・保護者の皆さんが撮影した力作が並んでいます。どの作品も、豊かな表情やユニークな構成を見事に捉えています。

県庁の喫茶りんどうまで、是非、足を運んでください。

【日替わりランチ価格改定】

4月1日から日替わりランチの価格を500円から550円に改定しました。コーヒー等の喫茶販売数の減少に加え、新型コロナウイルスの影響があり、ご利用いただく皆様には大変ご負担をおかけしますがご理解をお願いいたします。

日替わりランチ、ピラフ、カレーなどのお食事は、ドリンクセット（プラス100円）でお飲み物をサービスできますのでご利用ください。



<募集しています>

特別協賛会員

年会費

10,000円（コーヒー券12枚付）

5,000円（コーヒー券6枚付）



このスタンプカードが
目的です！



行事予定（4月～6月）

4月	九育連第1回役員会（大分） 第20回くまもと障がい者スポーツ大会（25：日） （フライングディスク他）
5月	監事による監査 第20回くまもと障がい者スポーツ大会（23：日） （開会式、陸上競技他） 第1回理事会（28：金）
6月	評議員選任・解任委員会 定時評議員会（11：金）、第2回理事会（17：木） 2021 絵手紙コンテスト募集開始 アビリンピック熊本大会2021（26：土～27：日） （ポリテクセンター熊本） 全国育成会連合会定時総会〔オンライン〕

会員・賛助会員募集

会員（正会員・個人会員）、賛助会員を募集しています。加入を希望される方は、各地域育成会又は県育成会事務局へご連絡ください。

『手をつなぐ』購読のご案内

「手をつなぐ」は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発行する機関誌です。
一部 400円
年間購読料3,900円



社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター2F

TEL/FAX 096-352-4149

メールアドレス kuma-ikusei@basil.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosumosuen.com/ikuseikai/index.html> (熊本こすもす園HP内)

フェイスブック <https://www.facebook.com/kuma.ikusei/>